

## ヴェーダ

地域の皆さん向けの広報誌

## 基本理念

- ・信頼される病院
- ・こころあたたまる病院
- ・地域に開かれた病院
- ・常に向上心をもって働く病院

## 基本方針

- ・患者中心の医療と権利の尊重
- ・高度・特殊医療、救急医療、へき地医療等の充実
- ・地域の医療、保健、福祉との連携推進
- ・患者サービスの向上と安心感の確保

地域の皆さん向けの広報誌  
“ヴェーダ”の発刊によせて

院長 川浦 幸光



小松市民病院の各診療科が何を目標しているのか、どんな治療成績なのか、看護部、中央手術室、中央検査科、中央放射線科、栄養給食科、薬剤科、リハビリテーション科、内視鏡室、透析療法室、地域医療連携室、病歴管理室、医療安全対策室、ソーシャルワーカー、総務課、医事課、健診センターなどの日常業務はどうか。現在、病院横に建設中の建物は何なのか、高齢者の医療保険はどう変わったのかなど、皆さんが疑問に思っておられること、分からないことがたくさんあると思います。このような疑問点をわかりやすく解説し、小松市民病院の現在の姿や目指していることを皆さんに少しでも知って頂きたいとの思いから、広報誌を発刊することにいたしました。

小松市民病院のすぐ横に、小松市民病院増築棟と**(仮称)小松能美急患センターが建設中**です。急患センターは、小松市医師会によって運営され、小児科、内科の時間外救急患者さんをここで診察いたします。小松市民病院は急患センターで診療し、入院を必要とされる患者さんをお引き受けすることになり、平成19年1月、オープン予定です。この、増築棟2、3階には市民病院の病床の一部が移り、4階には医局、症例検討室や会議室などが設置されます。

さらに、小松市民病院のがん診療の一翼を担う目的で、**放射線照射装置が設置**され、これによって、小松市のみならず、南加賀地域における**癌治療が一層充実**いたします。スタッフ一同、癌の早期発見、癌の征圧に向けて、尽力する所存です。

他にも、増築棟1階に、最新鋭の心臓専用の血管造影診断装置が設置され、心臓疾患に対する治療に威力を発揮します。同時に、今以上に性能がアップしたCT断層診断装置が設置されます。

増築棟の完成後、既存病棟の改築に移り、6人部屋を4人部屋に改修する予定です。入院環境も整え、皆さんから信頼かつ、愛される小松市民病院を目指して、より高度で専門的な医療を提供する所存です。

今後の予定として、小松市民病院の機能を支える緩和ケアチーム、栄養サポートチーム、感染予防対策チーム、糖尿病委員会など、各種チームや委員会の活動も順次お知らせいたします。

質問がありましたら、**質問用紙**に記入してください。回答は院内に掲示するか、この広報誌での掲載にするか、どちらかにいたします。この**広報誌は10月(第1回は11月になります)、1月、4月、7月に発刊**予定です。末永くこの広報誌ヴェーダを見守っていただきたいと思います。

▽ヴェーダとはサンスクリット語で“癒し”を意味します。

## トピックス

## 第3回

## 地域連携勉強会

(口腔外科 病院歯科部門)

## 開催

9月27日(水)午後7時45分から、当院2階研修室で地域連携勉強会(口腔外科 病院歯科部門)を開催しました。南加賀地区の歯科医師約30名の参加があり、テーマ「**上顎癌治療—病理診断を詳細に—**」「**扁平上皮癌と前癌病変：病理診断の過程**」について活発な質疑応答がありました。この後「院内アナフィラキシーショックの対策として」のエピペン(抗ショック剤)の実技体験も行われました。





医療 NOW

# 乳房温存術 について 外科

## 乳癌の現状

- ・2004年、日本女性の癌の罹患率の2位
- ・2004年、日本女性の癌死亡率の4位
- ・20年ほど前までは乳房+胸筋をすべて切除するのが標準的な術式であったが、最近では乳房を温存する**乳房温存術**が一般的です。

## 乳癌の診断

乳癌の診断には触診+マンモグラフィーが有効とされていますが、**超音波検査を併用すると一層精度があがります。当院ではマンモグラフィー+超音波検査を行っています。**癌が疑わしい病変に対して、超音波下で病変を見ながら細い針で穿刺して、病変の細胞を取り、顕微鏡による診断（超音波下細胞診）を行っています。癌がきわめて疑わしい場合には乳癌の手術を前提に全身麻酔下に腫瘍のみを取り出し、ただちに顕微鏡診断（麻酔がかかったまま待っていると約30分で結果が判明します。これを**術中迅速病理診断**といいます）が行われます。その結果、悪性なら、乳癌としての手術を続行し、良性なら、手術はそこで終了します。当院には病理医がいるので診断は可能です。また、切除した標本に癌が残っているか否かの判断にもこの方法を行っています。



## 当院における乳房温存手術の指針

適応

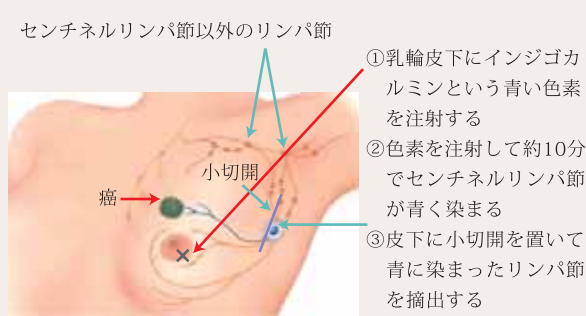
- ・腫瘍の大きさが3cm以下
- ・広範な乳管内伸展がない（別紙に説明）
- ・がん細胞の異型度（癌の増殖の活発度）が穏やか
- ・乳頭から、癌までの距離が3cm以上ある
- ・術後に放射線照射を行うことを原則とする
- ・患者さんが希望する

なお、センチネルリンパ節（発生した癌がリンパ管を經由して最初にたどり着くリンパ節）に癌細胞を認めない場合は、腋の下（腋窩）のリンパ節の郭清（切除）を省略する。**当院では平成19年1月から放射線照射が可能となります。**腋窩リンパ節などにリンパ節転移が目立つ時は抗癌剤を併用することがあります。

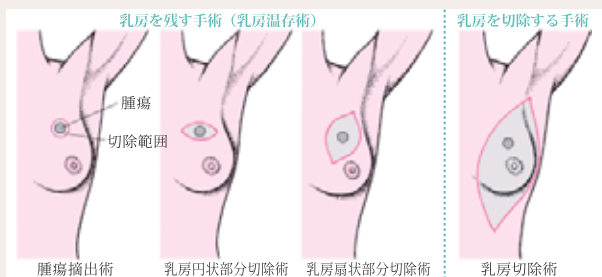
## 乳癌の伸展



## センチネルリンパ節の描出



## 乳房温存術と乳房切除術



乳房温存術では腫瘍を摘出後、切除断端の癌が残っていないか確認するために顕微鏡検査が行われます（術中迅速病理診断）：約30分で結果が判明します。

## 術後照射



乳房温存術後の放射線照射

- ・残存した乳房に放射線を照射して、再発を予防します。
- ・月～金まで毎日少量ずつ照射して、およそ5週間かかります。
- ・1回の治療時間は約10分で、外来通院で施行可能です。
- ・放射線が肺に当たらないように、斜めから照射します。
- ・副作用として、だるさ、皮膚の炎症などを認めることがありますが、軽微です。

## お知らせ

当院では平成19年1月より、新病棟内に放射線治療装置（**ライナック**）が完備され、乳房温存療法を受けた患者さんなど、多くの診療科で、**放射線治療が可能となります。**

放射線治療は、手術療法、化学療法とともに、がん治療における3本柱のひとつであり、市民の皆さんの健康に貢献できるものと思っております。



循環器  
内科

1) 当院の循環器内科

地域の中核病院の循環器内科として4人体制で対応しています。心不全、狭心症、心筋梗塞などの虚血性心疾患、不整脈治療、高脂血症治療に力をいれています。また、循環器の救急にも対応しています。昨年度の心筋梗塞の緊急カテは30件で、病気の性質上治療のほとんどが夜間、早朝に行っています。

2) スタッフ紹介 医師



年寄り：上田 幸生 内科診療部長  
年より若くみられ、腰が軽いが威厳が無い。無口なようで酒を飲むとよく喋る。



中 堅：東方 利徳  
いつも冷静沈着、安定していて当院の循環器に安心と落ち着きをもたらしている。



若 手：高田 睦子  
小柄だがファイトいっぱい。北陸の循環器女医としては一番実績がある。心臓カテーテル検査をしてもらった患者様が孫にして貰っているみたいでうるうる涙が出たとのエピソードも。



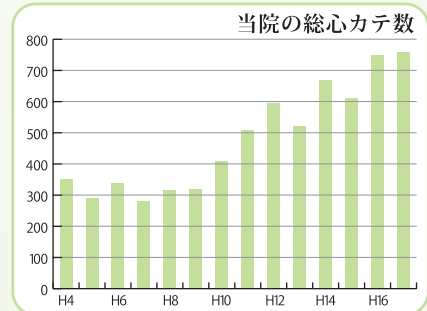
若 手：金田 朋也  
背が高く高田先生と、でこぼこコンビをつくっている。ひょうひょうとしていて、どんなときでも顔に出さずつなぐこなしていく。

3) 当院の心臓カテーテル検査、カテーテル治療

心臓カテーテル検査の入院は現在2泊3日ですが、本年度中には1泊2日に出来ればと考えております。

増築棟に新しい心臓カテーテル室が出来た時点では、当日カテーテルも可能です。

当院の高度医療として、経皮的冠動脈形成術、経皮的末梢血管拡張術、カテーテルによる心筋焼灼術、ペースメーカー植え込みの施行が行われています。



4) 当院循環器の特徴

先に挙げた動脈硬化の形成術、不整脈治療の他、虚血性心疾患の危険因子である高脂血症の治療に力をいれています。重症高コレステロール血症にはLDLアフェレーシスによるコレステロール吸着療法(写真)を行っており、南加賀では当院だけです。



5) 最新鋭の心臓カテーテル装置の設置

当院はホスピタルプランによる増築に伴い、新しい心臓カテーテル専用室と最新の心臓カテーテル検査装置が増設され、さらなる発展が期待されます。

6) 地域における当院の役割とは

病院一施設でなく、現在地域完結型医療が言われています。南加賀の中核病院の循環器内科として2次医療、急性期循環器医療に力を入れ、小松市内の診療所との連携の会を組織しています。急性期医療は、当院で落ち着いた患者さんは地域の診療所できめの細かな医療を受けて頂くと言う方針で行っており、そのための地域連携パスを作成しています。現在、他施設からの紹介が非常に増えており、新規の患者さんの半数以上は他院、他施設からのご紹介です。他施設からの紹介患者さんの受け入れなど、今まで以上に地域の医療機関との連携を深めて行く予定です。



医療 NOW



# 小児科Q&A、ときどきA&Q

(発熱編 その1)

小児科部長  
上野 良樹

**Q** どうしてうちの子ばかり熱がでるんですか？

**A** かわいいうちの子に比べれば、よその子は目にも入らないかもしれませんが、確かに風邪ひとつひかないたくましい子もいます。でも生まれつき免疫力が弱い子もいます。熱もお母さんたちにはすっかり悪者にされていますが、実はそんなに悪いやつではありません。熱は体の中に侵入した悪いウイルスや細菌と、かわいいわが子の白血球がちゃんと戦っている証拠です。この戦いがうまくいかないと熱もでなくてとても危険なこともあります。熱がでるおかげでウイルスや細菌に感染したことが分かるのですから、ウイルスや細菌にしてみれば熱なんかでない方がいいのかもしれません。実際、熱にはウイルスや細菌の増殖を抑える効果もあるといわれています。保育園にいき集団生活をはじめると、どうしても感染の機会は増えますが、そのうち、うそみたいに風邪などひかなくなります。一年後、「久しぶりですね」「先生の顔を見にきました」なんて冗談も言えるようになるはずですよ。

**Q** こんなに高い熱がつづいて大丈夫なんですか？  
頭がバカになることはないんですか？

**A** 「熱のために頭がバカになることはありません」、私が小児科医になってから少なく見積もって100万回は答えたかもしれません。言葉は悪いですが、私がそう質問したわけではないので、そのまま使わせてもらいます。「頭がバカになる」ことは、脳炎とか髄膜炎のために治療をほどこしても、後遺症としてなることはあります。でも脳炎とか髄膜炎を見逃さないためには、意識状態やけいれんなどの全身状態に注意しなければなりません。熱はあてになりません。熱の高さと病気の重さとは、何の関係もないのです。熱は病気ではなく症状のひとつにすぎません。残念ですが、熱をいくら下げても病気はなおりません。

つづく

## 臨床研修医制度

当院の臨床研修  
について

平成15年4月から新臨床研修医制度がスタートし、当院も平成16年度から臨床研修病院に指定されました。新しく医者になった人は、今までは卒業すぐに専門の科に入ることがほとんどでした。そのため、他の科の事は全く知らないといった弊害がありました。それを無くする目的で初期医療に関して最初の2年間、内科、外科、小児科、精神科、麻酔科、救急、地域医療、産婦人科等を回り各科の初期医療（プライマリーケア）を身につけることが義務づけられました。1、2年目の医師が指導医とともに診療にあたる場合があります。救急医療など、特に当院に多い部門と外来に診療参加します。また、入院患者さんを研修医と指導医がともに診察させて頂きます。ご了承願います。

現在の研修医は…2年目

山形先生です。



1年目

小島先生です。



来年はさらに3人以上の臨床研修医が予定されています。彼らは小松市民病院の基本理念（冒頭に書いてあります）に基づき、全人的医療を行うことのできるよう指導を受けております。

小松市民病院は、市民の健康を守るため、地域社会に貢献できる質の高い病院を目指します。

彼らは常に一生懸命です。彼らは将来の医療を担う貴重な人材です。市民の皆様にも宜しくご指導願います。

臨床研修管理委員長 上田 幸生



## 薬剤科より

健康生活を  
目指して!!



# くすりは正しくのみましょう

シリーズ1  
飲み忘れた場合!

お薬の飲み忘れに気づいたら(一般的には)

## 1日3回の場合

決められた服用時刻からそれほど時間がたっていなければすぐに1回分を服用しましょう。但し、1日3回の薬は次に服用するまで少なくとも**4時間**くらいはあける必要があります。次の服用時刻が近い場合は、1回抜かして、次からきちんと服用するようにしましょう。

## 1日2回の場合

「1日2回」のように、ある程度持続性のある薬を飲み忘れた場合は、気がついたときに飲んでも良いのですが、次の服用まで**5~6時間**程度はあけるようにしましょう。決して2回分を一度に飲んだりすることのないように、注意して下さい。

「薬を飲んだかどうかを忘れてしまった」ということも意外とあるものです。糖尿病の薬のように、本当は飲んだのに勘違いして2回分飲んでしまったら、かえって危険なものもあります。

そのようなことのないように、**カレンダーに○をするとか、薬を飲んだ後の包装をとっておく**など、後からでも薬を飲んだことが確認できるようにしておきましょう。

自分がどのような病気であり、何の目的で1つ1つの薬を飲んでいるのかを医師、薬剤師からよく説明を聞き、自分で正しく理解することが大切です。  
自分の薬に関心を持ち、きちんと管理しましょう!

## 栄養給食科より

からだにいい  
お食事とは

# 糖尿病食事療法…第1歩

食品交換表

- ①80kcalを1単位とする食品交換表を使いましょう
- ②献立の基本は1汁2菜です
- ③低エネルギーの食品を使いましょう
- ④油控えめの調理法をしましょう
- ⑤カロリー0の甘味料を利用しましょう





## 皆さんの意見がモニターから病院へ



市内在住5名の方に、市民の皆様からの病院に対する意見提案、要望等を反映させるための小松市民病院モニターをお願いし、去る8月10日に第1回目の会議を開催しました。会議では、診療の待ち時間短縮・患者さんへの呼び出しや配慮等、市民の視点から見たさまざまなご意見が出されました。

このモニター会議は今後も引き続き行いますが、モニターの皆さんから出された意見等に対しましては調査、改善を図り信頼される病院に繋げていきたいと思っております。



## 病院からのお知らせ

### 病院に受診するとき、忘れないでね

病院窓口で保険証及び老人の医療受給者証または高齢受給者証をご提示いただくと医療費の一部を支払うだけで、医療を受けることができます。忘れた場合は、全額負担となり、後日手続きが必要になりますので、必ず持参するように心がけましょう。

10月から患者負担の  
ココが変わりました!

医療費の自己負担割合は、年齢などに応じて異なります。

### 自己負担割合

3才未満 2割	3才以上70歳未満 3割	70歳以上 1割 (現役並み所得者は3割★)
------------	-----------------	------------------------------

★平成 18 年 10 月から

自己負担割合に変更があった場合は、すみやかに病院窓口へご提示ください。 医事課より

## 編集後記

小松市民病院では、皆さんの疑問や分からないことについてお答えするために質問箱を設置しました。医療に関することやその他のことで、「おや?あれ?」と思われることを質問用紙にお書きの上、お入れください。

～編集長より～

## 国民健康保険 小松市民病院

〒923-8560 石川県小松市向本折町ホ60  
TEL(0761)22-7111(代) FAX(0761)21-7155  
URL <http://www.hosp.komatsu.ishikawa.jp/>  
E-mail [cbsomu@city.komatsu.ishikawa.jp](mailto:cbsomu@city.komatsu.ishikawa.jp)